



2026年度 JICA東京・JICA北陸共同開催

# 教師海外研修



写真：2025年度 バングラデシュ

## ■ 募集要項 ■

### 対象教員

東京都、埼玉県、千葉県、群馬県、新潟県、長野県  
富山県、石川県、福井県の学校に勤務する教職員

### 海外派遣国

モザンビーク・バングラデシュ

### 応募締切

2026年5月10日(日) 23時59分

詳細の参加資格等については中面をご覧ください

主催 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 東京センター・北陸センター

後援 (一部予定を含む)

外務省、文部科学省、(以下予定) 東京都教育委員会、一般財団法人東京私立中学高等学校協会、  
埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、一般社団法人埼玉県私立中学高等学校協会、千葉県教育委員会、千葉市教育委員会、  
一般社団法人千葉県私立中学高等学校協会、群馬県教育委員会、群馬県私立小・中・高等学校協会、新潟県教育委員会、  
新潟市教育委員会、新潟県私立中学高等学校協会、長野県教育委員会、公益社団法人長野県私学教育協会、富山県教育委員会、  
石川県教育委員会、福井県教育委員会

## 以下、必ずご確認のうえ応募してください。

### 1 研修の目的

- (1) 国際理解教育/開発教育の実践と推進に意欲のある教員が、本研修を通じ、開発途上国の現状・課題、日本との関係、国際協力の意義について理解を深める。
- (2) 研修参加者が本研修の成果を活用し、各地域で学校教育関係者等への国際理解教育/開発教育の理解促進を図り、情報を共有し、ネットワークを構築する。

#### 〈研修の上位目標〉

研修の参加者が教育現場等で開発教育/国際理解教育を推進する中核的な役割を果たす人材となること。

### 2 研修国・募集人数

モザンビーク 12名、 バングラデシュ 12名

※研修国の事情により、人数が変更する場合があります。

※現地の治安状況等により、渡航不可となる可能性もあります。

### 3 応募スケジュール

応募締切：5月10日(日)23：59（応募用紙メール提出）

一次選考（書類審査）：5月11日(月)～5月19日(火)

二次選考（面接）：5月20日（水）～27日（水）（TEAMSでのオンライン面接）

### 4 応募資格・参加要件 ※以下すべてを満たす方

#### 【応募資格】

- (1) 東京都、埼玉県、千葉県、群馬県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県の国公立、私立の小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、中等教育学校、小中高一貫校、高等専門学校、特別支援学校の教員であること。
- (2) 応募締切時点で満一年以上の教員経験を有すること。
- (3) 本研修の趣旨・目的を十分理解し、下記研修プログラムに全日程参加可能であること。  
また、所属する学校の校長より研修参加の推薦があり、実践授業の実施およびその公開を承諾していること。
- (4) 派遣国の事情（道路状況や衛生環境等）を勘案した上で、全研修行程に参加するに耐えうる健康状態であること（持病を持っていない事、継続的な投薬・治療を行っていない等）
- (5) 過去に、本研修、JICA海外協力隊、JICA専門家、ODA民間モニター、国際協力レポーター、JICAパートナーシップセミナー等機構の事業にて海外に派遣された経験がないこと。  
また、それらの事業へ応募中でないこと。

#### 【参加要件】

- (1) 参加年度およびその翌年度、教師海外研修での学びを還元する教育活動に取り組むこと。
- (2) メールアドレスでの連絡が可能なこと。  
オンライン会議を用いた研修実施に対応可能であること（Wi-Fi環境、PC等）。
- (3) 教材・実践授業について報告書を提出すること。  
またそれがJICAのウェブサイトにて一般公開されることに同意すること。
- (4) JICA国内拠点や各県所在の国際協力推進員等と連携・協力しながら、開発教育/国際理解教育の普及促進に貢献する意欲があること。

以下、必ずご確認のうえ応募してください。

## 6 経費負担

本研修にかかる経費のJICAと参加者個人それぞれの負担は次のとおりとする。

### (1) JICA負担

- ア 日本国内で実施する研修・報告会等および空港までの交通費
- イ 国内プログラムに伴う宿泊費（JICA規定に基づく対象者のみ。日当は除く）  
※用務上の必要又は天災その他やむを得ない事情により、最も経済的な通常の経路又は方法によって帰宅が難しい等、宿泊が必要になった場合の交通費、及び宿泊費  
（JICA東京宿泊部屋の現物支給あるいはJICA規定の即した上限金額までの補填）
- ウ 研修講師謝金
- エ 航空券代（含トランジットの際の宿泊費）
- オ 査証料、空港使用税
- カ 国際協力現場の視察に必要な交通費及び入場料
- キ 国際協力友の会（海外旅行保険）加入費

### (2) 参加者負担（為替にもよるが、15万円～20万円程）

- ア 飲食費
- イ 海外研修中の現地宿泊費
- ウ パスポート取得費用
- エ 予防接種代
- オ 文化施設・自然公園等の入場料
- カ 追加保険の加入費用等（必要に応じて）

## 7 外部アドバイザー（予定）

- ・佐藤 真久氏（東京都市大学 環境学部 教授）
- ・白水 始氏（国立教育政策研究所 初等中等教育研究部 部長・総括研究官）
- ・畑 文子氏（一般社団法人 教育環境デザイン研究所 研究員）

## 以下、必ずご確認のうえ応募してください。

### 8 スケジュールおよびプログラム概要 ※予定（内容や時間に変更になる場合があります）

日程	プログラム	内容
6月27日-28日（土日） （終日）	派遣前研修（対面） 会場：JICA東京センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の目的とプログラム全体の流れ</li> <li>・国際協力の現状と課題、訪問国事情、渡航について等</li> <li>・授業、教材協同チームでの打合せ</li> </ul>
7月20日(月)～8月2日(日)の うち10日間程度	海外研修 派遣国 モザンビーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JICA事務所訪問、国際協力プロジェクト等の現場視察</li> <li>・ JICA海外協力隊・国際協力関係者の活動視察</li> <li>・ 学校見学、教育関係者との意見交換</li> </ul>
8月2日(日)～8月14日(金)の うち10日間程度	海外研修 派遣国 バングラデシュ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地の都心部・農村部、経済・社会・環境文化等・SDGsの視点から</li> <li>・ 振り返り など</li> </ul>
8月22日-23日（土日） （終日）	派遣後研修（対面） 会場：JICA東京センター	2学期授業に向けての準備 （研究テーマごとの協働チームで授業づくり）
10月～12月（2学期）	所属校での授業実践	授業日は2週間前までにJICAに連絡、学習指導案は授業日の3日前までにJICAに共有
2027年1月～2月	地域ごとの報告会（一般公開・各県にて会場・日時を決定）	研修での学び、授業実践を地域でシェア 開発教育の推進についての意見交換など
2027年2月27日（土）	県別報告会（東京都） 会場：JICA東京センター	研修での学び、授業実践を地域でシェア 開発教育の推進についての意見交換など
2027年2月28日（日）	総括研修 会場：JICA東京センター	研修での学び・授業実践・自身の変容を振り返り、来年度に向けて授業改善計画を立てる。



派遣前研修



海外研修



派遣後研修

以下、必ずご確認のうえ応募してください。

## 9 応募方法・締切

ホームページより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入（学校長の署名or公印も）の上、下記メールアドレスに送付

【ホームページ】

<https://www.jica.go.jp/domestic/tokyo/activities/kaihatsu/kaigaikenshu/index.html>

- ・ 応募用紙(1)…**エクセルファイルのまま**ご提出ください。
- ・ 応募用紙(2)…必要事項を記載のうえ、公印または学校長の署名をいただいたものをPDFでご提出ください。

【送付先】 jicajgp-kyoiku@jica.go.jp JICA東京 教師海外研修 運営事務局



**締切：2026年5月10日（日）23：59**

※ZIPファイルはセキュリティ上受信できませんのでご注意ください。

※ご提出いただきましたら返信メールをお送りします。

3日経っても返信がなかったらご連絡ください。

## 10 その他

- ・ 参加者の研修中の扱い（年休／研修（職専免））については所属先の判断によりますので、ご自身でご確認をお願いします。
- ・ 本研修ではJICAにおける労災保険等の適用はありません。所属先の業務出張扱いで参加の場合は、各所属先の責任において参加期間中の公務上災害に対する補償措置を行ってください。
- ・ 申込書に虚偽の記載内容が含まれている場合は、選考後でも参加資格が取り消しになる場合があります。また、他の参加者に迷惑をかける、あるいは決められた活動に参加する意志がないと判断される方については、国内研修中、海外研修中を問わず、研修対象者としての資格を失うことがあります。海外研修中に資格を失った場合は、移動・滞在費などにかかるキャンセル料等、および帰路の旅費も当該者の負担となりますのでご了承ください。
- ・ 本研修を通じて作成・提出いただくレポートや写真等の資料一式は、研修参加者間の相互の学びのため、全研修参加者に共有いたします。また、広く他の教員の方々にもご参照・活用いただけるよう、JICAのHP、メールマガジン、その他各種広報誌等を通じてご紹介させていただく場合がございますので、ご協力をお願いいたします。
- ・ 個人情報に関するお願い

※応募時にいただいた個人情報は、利用の可否を確認のうえ、本研修以外のJICAの研修やイベントの情報提供に使わせていただく場合があります。

いただいた個人情報は、JICAの内部規程（個人情報保護に関する実施細則）に基づき、適切に管理いたします。

<https://www.jica.go.jp/joureikun/act/frame/frame110000019.htm>

- ・ 参加者の研修後の開発教育/国際理解教育への取組について、またJICAの開発教育/国際理解教育事業及び研修のさらなる充実、改善に生かすため、後日アンケートを実施しますので回答へのご協力をお願いします。

問合せ先

JICA東京 教師海外研修 運営事務局  
E-mail : jicajgp-kyoiku@jica.go.jp